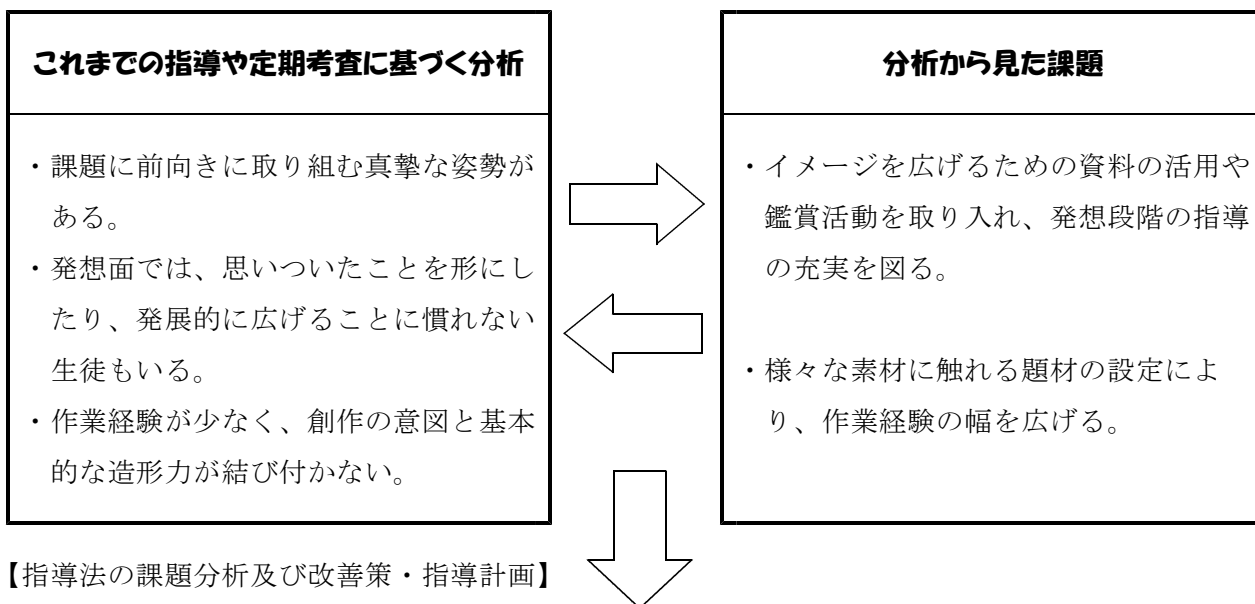


石神井南中学校**美術科**の授業改善推進プラン



	指導方法の課題	具体的な授業改善策	補充・発展的指導計画
1年	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の感じたことや思いついたことを形にするのに時間が掛かるので、発想段階の指導を充実させる。 ・表現のための基本的な力を定着させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・鉛筆画の課題を繰り返し、素材のもつ可能性を知り、表現に繋げる。 ・技法を高めることが、表現の広がりになることを確認する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・同級生や上級生の作品を参考作品として提示し、身近な目標をもたせ、制作に対する意欲を高める。 ・必要に応じて放課後補習を行う。
2年	<ul style="list-style-type: none"> ・学年が上がるにつれて、より発展的な表現ができるように、基本的な力を定着させ、一学年で習得した技術を生かしながら、新しい表現につなげていく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・構想段階で、どのように表現したいのか、そのためにどうしたらよいか個に応じてアドバイスしていく。 ・素材の特性を理解させ、表現に繋がる指導をする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・アイデアスケッチを数回に分けてチェックする。 ・必要に応じて放課後補習を行う。
3年	<ul style="list-style-type: none"> ・新しい素材と、表現の可能性の指導を充実させる。 ・技能面では、より発展的な表現のために緻密な作業に慣れさせる必要がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・線描表現や平塗りの技法を練習し、より高い完成度を求める。 ・机間指導で一人一人を見て回りながら、教師がその場で手本を見せ指導する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な領域のプロの作品を参考作品として提示し、目標をもたせ、制作に対する意欲を高める。 ・必要に応じて、放課後補習を行う。